



よこ 横 田 たつ ひさ
龍 寿 議員
(政 和 会)

問 予定日超過の妊婦健診に支援を

答 必要な支援だと認識している

問 当町での過去3年間の予定日超過の人数を示せ。予定日超過の健診費用を町で支援しているかどうか。予定日確定のための診断費用も町が支援してはどうか。

佐藤町長 超過人数は令和3年度17人、4年度16人、5年度13人である。予定日超過後の健診費用の支援は、妊婦の経済的負担を軽減するためにも必要な支援だと認識している。出産予定日確定のための診断費用に対する支援については、すでに妊娠及び出生の届け出後にそれぞれ5万円を給付する出産・子育て応援事業で支援している。

問

田の浜とあわせ大浦地区の開発を

答

他自治体の事例参考に検討する

問 現在辺地債を活用して豊間根地区と外山地区の整備を行っているが、この2地区以外に辺地債の対象地区はあるのか。対象に大浦地区が入っている認識だ。先日町長の所信で旧船越小学校の利活用が挙げられていたが、先に閉校となり、町役場本庁舎からの距離もより遠い旧大浦小学校の利活用の方が優先されるべきではないか。田の浜地区も辺地債の対象なのであれば、旧大浦小学校、旧船越小学校を一体的に、大浦地区、田の浜地区を一体的に整備すべきではないか。

町長 本町において

は、豊間根地区、外山地区、大浦地区、田の浜地区が辺地に該当している。旧大浦小学校の利活用について、有利な財源として辺地対策事業債の活用が見込まれるが、老朽化により大規模な改修工事をするなどの課題もあり、慎重な検討、判断が必要である。また、旧大浦小学校と旧船越小学校、大浦地区と田の浜地区の一体的な整備については、旧船越小学校は田の浜地区の区域外であり、現時点で一体的に整備を進める考えはないが、今後、他自治体の有効活用事例などを参考に検討していく。



活用が望まれる旧大浦小学校